

2019 年度（令和元年度）事業報告書

（2019 年 8 月 14 日から 2020 年 3 月 31 日まで）

法人の名称 NPO 法人セカンドワーク協会

1 事業の成果

2019 年 8 月 14 日に NPO 法人セカンドワーク協会を設立した。初めての事業報告を行う。

2019 年度収入は 505,764 円で、このうち事業収入 296,264 円、会費収入は 209,500 円であった。支出は 384,407 円である。税引き後の当期正味財産増額は 121,357 円であった。

多くのセミナー開催などの広報活動により会員数は順調に増え、2019 年度末現在で 32 名である。

シニア世代と現役世代による多世代コミュニティを構築し、「Web 制作」等に関する事業を通じて「仲間との出会いの場」「学びと成長の場」「実務の実践の場」を提供し、職業能力の開発に寄与するという目的に対し、初年度としては 100%ではないものの満足いく成果があったと判断する。2020 年度には目標指標を設定して、よりよい成果を目指したい。

1 月に茅ヶ崎市の「市民活動げんき基金補助事業」の「スタート支援」に申請を行った。

事業名称：～市民活動団体に IT 伴走する～「Web 制作のシニアリーダー育成事業」
その結果、3 月末に評価 2 位で採択された。補助金額は 100,000 円である。
2020 年度には、市民活動団体様より推薦をいただいたシニアリーダーの方々向けのセミナーを行い、10 件程度、市民活動団体の Web 制作を支援したいと考えている。

協会運営のコアとなる GM 会議を設立以来 16 回、理事会を 2 回開催した。
そして、協会の運営文書体系や共有資産管理用システムも整備しつつある。
今後もさらなる発展のために努力をしていきたい。

2 事業内容

2019 年度は協会メンバーのスキルアップにフォーカスし、「デジタルマーケティング教育事業」として、セミナー 11 回、勉強会 3 回を開催した。
勉強会については、当初よりオンライン参加も可能としていたため、新型コロナウイルスの蔓延による「3 密回避要請」に対しても、完全オンライン化のイベントとし、当初日程通りの開催が実現できている。

「Web・アプリソフト・広報物・広告の制作・運用・保守事業」として、茅ヶ崎の防災情報を提供する「マザーアース 茅ヶ崎」様サイトの 1 次公開を完了した。
また Web 制作のベース技術である「WordPress 標準プラットフォーム」や「Web 制作企画書フォーマット」を形にした。

詳細は別表に示す。

別表 2019 年度（令和元年度）事業一覧表

事業名	事業内容	実施日	実施場所	従事者人数	受益対象者	収入額 (円)	支出額 (円)
Web・アプリソフト ・広報物・広告の 制作・運用・保守 事業	市民活動団体・ NPOのための Web制作	12～ 2月	茅ヶ崎	4名	茅ヶ崎 市民	88,000	125,620
デジタル マーケティング 教育事業	デジタル マーケティング セミナー開催	通年	茅ヶ崎	5名	市民	208,264	133,007